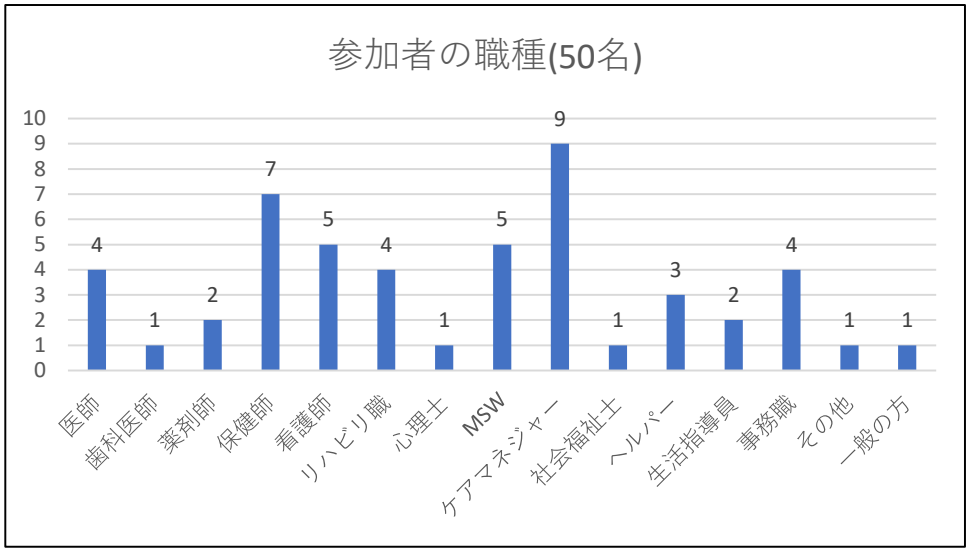
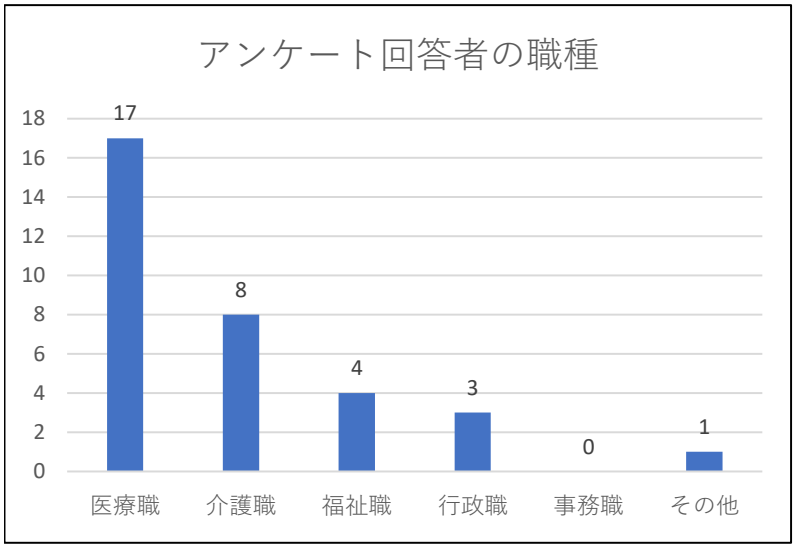
令和2年度認知症ケアパス普及研修会　アンケート集計

参加者５０名(くろかみ会場１４名、ＪＡ会場１７名、Web参加１９名)

１．参加者の職種



２．アンケート回答者の職種(３１名が回答：会場参加２７名、Web参加6名)　　R3.3.24現在



３．本日の講演を聴いて気づいたこと、考えが変わったこと、印象に残ったことなど

・やはりグループワークが必要なのかなと思った
・認知症の方を支える取り組みがたくさんあること
・「会議が形骸化している」という土井先生のお話にドキッとしました。
　他の会議でも言える気がしました。中身のある会議にならないといけないですね。
・新見市の取り組みがわかり良かったです。
・長く継続されている会議でもメンバーが決まってきたりすると「ただするだけ」に
　なるということを自分も痛感しました。
・コロナ禍だが、何らかの形で認知症カフェを開催してほしいと思いました。
・職場にいると皆さん個々に違った症状があり、日々の対応に適切な行動ができているか
　と言えば？毎日が戦場に近い方も居られますが帰るときは「ありがとう。また来てよ」

と言われると仕事をする上ではとてもその言葉がはげみになっていますが、私本人も体力の衰えに加え厳しくなっています。これからが心配です。

・お話が上手でわかりやすく説明してくださった。

・認知症についての会議をすればいいのではなくて、質を向上させることが大切。市民一人一人の意識改革を行い全体の底上げをしていくことが大事と言われたことが印象に残りました。すでに認知症がひどくなった人の話をするのではなく、なり始めの人を見つけて、今後の対応を考えなくてはいけないと言われ、その通りだと思いました。

・新見市にも使えるサービスや支援があるが、なかなか上手く活用しきれていないなと感じます。介護・医療職の顔の見える関係づくりができているからこそ、本人に寄りそった支援をしていきたいなと思います。

・「市全体での啓発活動が十分できていない」との土井先生のお話に、啓発活動を地道に行っていかなくてはと思いました。

・土井先生ありがとうございました。「認知は病気なんだよ」ということが、市民の方々に広く理解されればいいなと思っています。その人がその人らしく住み慣れた場所で生活できるということを、私も微力ながら頑張っていこうと思います。

・講演を聴くだけでなくグループワークが必要。土井先生が強調されていましたが、まったく同感です。形だけの会議もノー(今まで私はその部類だったと思います。会議に参加すればよいと思っていました。）質を向上させることが大事。参加しない方への啓発をどうすればよいのか…

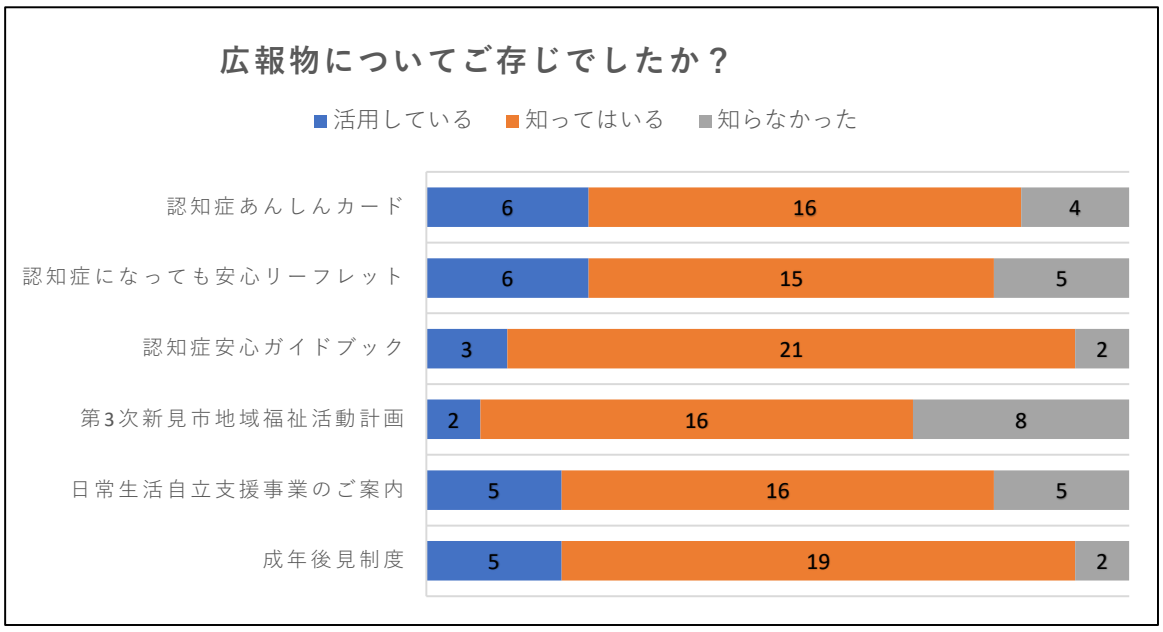
・認知症に関わる人の質の向上の重要さを再確認できた。

・早期発見していくこと、早期発見とともに本人の意思が尊重されるよう日頃からのコミュニケーションが大切だと思いました。

・認知症の方が急に入院できる仕組みを作っていきたいと感じた。

・Dr.が利用者の生活を大切に思ってくださっていることがわかり、嬉しく思いました。

4．広報物の周知状況・利用状況



5．認知症への取り組みやリーフレットの内容・使い方についての意見、提案

・市民の方が集まる場所へ出向いて紹介する。町内会等身近な少人数が集まる場所で

説明をする
・見るだけでは理解するのが難しいと思うので、地域の人が集まる場所などで簡単でいいので説明して配布できるといいと思います。
・にいみｉチャンネル
・サロンでの説明、配布
・「認知症」早期発見のめやす、チェックが何個付いたら怪しいとかあるのでしょうか？実際はどうなのでしょう？これだけではなかなか判断が難しいと思います。
・日常生活支援事業のご案内という資料のサービス利用についての受付が、平日の９時から５時ということなので、異常に気付くのは休日や里帰りなど大型連休だと思うので、留守番電話などで生活困難者を拾い上げてはどうか。病院でも気になる方などおられたら、紹介したり、提案していきたいと思いました。
・認知症あり病院へ相談に来られる方へ渡せたらいいかなあと

6．認知症の人や家族に対して取り組んでいること、取り組んでほしいこと
・認知症の人本人ではなく、ご家族が理解されない時がある。その時の対応はどうればよいのか？
・サロン・カフェの開催。家族介護者のつどい。
・コロナ禍にて思うように連携ができておりません。
・包括支援センターへ相談してもらうように相談や提案している。
・できるだけ本人のペースに合わせる。
・家族に対しては頑張りすぎないように声をかけています。
・自宅での介護に不安があるがなかなか言えない。どこで相談していいか分からない人が多いように思います。

7．研修会開催の形態について(複数回答可)

①会場参加があるので参加しやすい	7
②Web参加できるので参加しやすい	10
③Web参加したいが、ケアキャビネットに入っていないので仕方なく会場参加している	1
④Zoom利用ならWeb参加したい	3
⑤会場参加もWeb参加もどちらも参加しやすい	4
⑥会場参加もWeb参加もどちらも参加しにくい	0

・ケアキャビネットは職場でしか参加できない
・Web参加は時間を調整しやすい

8．ご意見等
・認知症を正しく理解するための取り組みが知れてよかった。いろいろな資料があり、今後活用したいと思いました。
・認知症の勉強会をしてほしいかなと思っています。わかっているようで、忘れていることもあるので。
・土井先生の資料が欲しい
・早期にコロナがなくなり平穏な日々が戻れば、ご近所同士の交流ができれば、また違った関係ができるのではないでしょうか。